平成30年度 授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	介護概論 (Introduction to Nursing Care)			授業コード	E007351
担当教員名	奥田 憲昭、佐藤 ハツ子			科目ナンバリングコード	E20911
配当学年	2	開講期	後期		
必修・選択区分	選択	単位数	2		
履修上の注意または履修条件					
受講心得	社会福祉士試験に合格する力をつけることを目的とする。配布されたプリント反復して復習すること。				
教科書	なし プリント配布				
参考文献及び指定図書	高齢者に対する支援と介護保険制度(中央法規)				
関連科目	高齢者福祉論				

授業の目的	介護保険制度の目的・理念を学習し、介護保険制度の仕組み・介護サービスの体系を理解する。
授業の概要	授業計画に基づき授業展開する。第1回～第10回は奥田、第11回～第15回は佐藤が担当する。

○授業計画	
学修内容 介護保険制度	学修課題(予習・復習)
第 1 週 : 介護保険制度の基本的枠組み ・介護保険制度の全体像 ・介護保険制度の目的と理念 ・	プリントを復習すること
第 2 週 : 保険財政 ・保険者と被保険者 ・介護保険制度の最近の動向	プリントを復習すること
第 3 週 : 介護保険制度の仕組み ・要介護認定のしくみとプロセス ・保険給付 ・介護報酬	プリントを復習すること
第 4 週 : ・地域支援事業 ・介護保険事業計画 ・サービスの質を確保するための仕組み	プリントを復習すること
第 5 週 : 介護保険サービスの体系 ・介護保険サービスにおける専門職の役割と実際	プリントを復習すること
第 6 週 : ・居宅サービス ・施設サービス ・介護予防サービス ・地域密着型サービス	プリントを復習すること
第 7 週 : 高齢者を支援する組織と役割 ・行政機関の役割	プリントを復習すること
第 8 週 : 指定サービス事業者 国民健康保険団体連合会の役割 地域包括支援センターの組織体系と役割	プリントを復習すること

第 9 週 : 地域包括支援センターの組織体系と役割　・社会福祉協議会　・ボランティア団体　・非営利民間活動	プリントを復習すること
第10週 : 高齢者支援の方法と実際　・高齢者支援の方法　・介護保険法における連携と実際	プリントを復習すること
第11週 : 介護の概念や対象　・介護の概念と範囲　・介護の理念　・介護の対象　・介護予防の概念	講義内容を復習すること
第12週 : 介護各論①　身支度、移動。睡眠の介護　・食事、口腔衛生の介護	講義内容を復習すること
第13週 : 介護各論①　・入浴、清潔、排泄の介護	講義内容を復習すること
第14週 : 介護各論②　・認知症ケア	講義内容を復習すること
第15週 : 介護各論②　・終末期ケア　・住環境　試験問題集の配布と説明	講義内容を復習すること
第16週 : 期末試験 期末試験	

授業の運営方法	(1)授業の形式	「講義形式」
	(2)複数担当の場合の方式	
	(3)アクティブ・ラーニング	
地域志向科目		
備考		

○単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心・意欲・態度】	講義をよく聞き、復習すること。
【知識・理解】	講義で取り上げた内容をよく理解する
【技能・表現・コミュニケーション】	座席は必ず一つ空けて座ること。隣と話しをせず、講義に集中すること
【思考・判断・創造】	介護保険制度の仕組み・社会福祉士の役割をよく理解する

○成績評価基準（合計100点）			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	**期末試験・中間確認等（テスト）**	**レポート・作品等（提出物）**	**発表・その他（無形成果）**	
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。				
【知識・理解】 ※「専門能力〈知識の獲得〉」を含む。	**100点**			
【技能・表現・ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ】 ※「専門能力〈知識の活用〉」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。				
【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。				

（「人間力」について）

※以上の観点に、「こころの力」（自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力）と「職業能力」（職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力）を加えた能力が「人間力」です。

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安	
成績評価方法	
レポート・作品等（提出物）	
発表・その他（無形成果）	